

# 2月のえんだより

社会福祉法人のぞみの会  
大塚保育園  
大塚子どもふれあい館  
園長 石坂 芳  
令和7年2月1日発行 No.491

早いものでもう2月になります。  
2月は1年の中で一番寒い時期で空気が乾燥し、今年はいろいろな感染症が流行しています。  
手洗いうがい等に心がけこの時期を乗り越えましょう。

保育園の入口脇に小さな稲荷神社があり、今年のお社祭り(初午はつうま)は2月6日になります。神社の氏子が毎年初午の日には、五穀豊穡・地域の繁栄を願い、お供え物を奉納する神事を行い地域の伝統を引き継いでいます。

私たちの周りにも1年を通して多くの行事があります。1月の正月から始まり、2月節分、3月雛祭り等、その地域の神社やお寺など様々なところでいろいろな行事があり、地域と密接に関係してします。

さて、2月には新年度に向けて、卒園児・在園児の進級作業、また新入園児の受入れ作業等が控えて忙しい時期に入ります。保護者の皆様も年度の切り替え時期でお忙しいとは思いますが、お体を大切にしてください。

園長

## 2月 行事予定

- 4日(火) うたのじかん
- 5日(水) 体操のじかん〔ひかり〕
- 6日(木) リトミック〔にじ/そら〕
- 12日(水) 乳児健診  
体操のじかん〔そら〕
- 13日(木) リトミック〔そら/ひかり〕
- 14日(金) 誕生会
- 18日(火) うたのじかん  
にじ懇談会  
新入園児面接
- 19日(水) 体操のじかん〔にじ〕  
ひかり懇談会  
新入園児面接

- 20日(木) そら懇談会  
新入園児面接
- 21日(金) 新入園児面接
- 25日(火) 観劇会(会場:本園ホール)  
《劇団風の子》
- 26日(水) ほし懇談会  
ひよこ・りす懇談会
- 27日(木) ゆめ懇談会

### モンテッソーリ教育の5分野

クラス構成の項でご紹介したように、モンテッソーリ教育を実践する教育施設では、発達段階によってクラスが分かれています。その中でも、主にプライマリー(概ね3才~6才)クラスにあたる幼稚園や保育園のモンテッソーリ教育実施クラスでは、「日常生活の練習」「感覚教育」「言語教育」「数教育」「文化教育」という5つの教育分野を実践するのが特徴です。プライマリー以前のインファントコミュニティ(概ね1才6ヶ月~3才)クラスでは「日常生活の練習」「言語教育」、そして自分を創るための主体的な活動を、さらに年齢が低いニド(概ね3ヶ月~1才6ヶ月)クラスでは「5つの教育分野」に入る以前の活動を実施します。いずれのクラスにおいても、こどもが興味関心や発達段階に従って主体的に活動を行うというのもまた大きな特徴です。ここでは主にプライマリー(概ね3才~6才)クラスで行う5つの教育分野について、それぞれ詳しく見ていきましょう。

#### 《日常生活の練習》

「教育分野」というと、「勉強」「教科」といった言葉を想起する方も多いかもしれませんが、乳幼児期のモンテッソーリ教育の教育分野としてまず挙げられるのは「日常生活の練習」です。これは文字通り「日常生活に必要な動作を練習する」分野で、こどもたちが環境に適応し自立に向かうことができるよう、さらに人格形成の基礎づくりができるよう手助けすることを目的としています。活動内容は発達段階により異なりますが、たとえば以下のような目的を持った活動があります。

- 縫いさし、切り紙などで「手と目の協応」を高める。
- イスやトレイを運ぶなどし「基本的動作」を養う。
- 鼻をかむ、上着を着るなど「自分に配慮すること」を学ぶ。
- お花を生ける、動植物の世話をするなど「環境に配慮すること」を学ぶ。
- ロールプレイを通じた立ち振る舞いから「気品と礼儀」を学ぶ。
- 線上歩行やサイレントゲーム(静粛の練習)で「運動の調整」力を高める。

このような活動を通し、こどもは徐々に自分の身体をコントロールする力を高めていきます。同時に、集中すること、また「できた」という満足感や達成感を得る経験などを繰り返すことは、こどもの人格影響にも大きな影響を与えていきます。

#### 《感覚教育》

私たち人間は、感覚器官を使ってさまざまな情報を受け取り、その違いを認識しています。モンテッソーリ教育の感覚教育では、五感である「視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚」を使った活動を繰り返すことで感覚器官を洗練させていき、こどもたちが世界の基本的な情報を理解していけるよう手助けをします。この活動で大きな役割を担うのは、ひとつの特性に特化した教具という道具です。教具は、こどもがあるひとつの特性にフォーカスできるように作られているのが特徴で、感覚教育で使用される教具は、長さや重さ、大きさ、質感などの何か一つの特性に特化しています。たとえば「長さの違い」に特化した「赤い棒」という教具は、色や形状はまったく同じで「長さ」だけが異なった作りになっています。そのため、この教具を見て触ることで、こどもは「長い」「短い」という概念を、感覚を通し具体的に体得していくことができるのです。こどもはこうした具体物に何度も触れて活動することで、「軽い重い」「小さい大きい」といった世界の基本的な情報(概念)を理解していきます。具体物を通じた感覚的な理解こそが、抽象概念を認識していく基礎につながります。

#### 《言語教育》

こどもは、自分がいる環境にある言語に繰り返し触れることで言語を獲得していきます。生まれた時は持ち合わせていなかった言語を、環境に触れながら徐々に自分の一部にしていきます。モンテッソーリ教育では、こどもの興味関心や発達段階に合わせ、「話し言葉」に始まり、「書き言葉」や「読み言葉」といった言語の獲得ができるようサポートします。実際には、カードやレプリカを使用したり、「動く」ことで具体的に言語を認識したり、文法を具体物を通して感じたりなど目的に応じてステップバイステップで活動を楽しみます。注意したいのは、「言語の獲得=文字の読み書きができる」だけではないということです。モンテッソーリ教育が乳幼児期の語学発達を目指すのは「トータルリーディング(統合的読み)」という力。これは、語彙力や文法力だけでなく、言葉が内包する意味や行間など「間(ま)」の感覚の理解も含む、総合的な言語の読解力を指しています。

#### 《数教育》

数教育というと「足し算や引き算ができること」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、その目的は決して「計算ができるようになること」ではありません。モンテッソーリ教育の数教育では、こどもが数に興味を持ち始める時期に数字が意味する具体的な量を体感すること、そしてその上で数を理解することをサポートしていきます。そのために必要だとされるのは、算数の法則を教え込むことでも暗記させることでもなく、具体物(教具)を使い数の概念を体得することです。モンテッソーリ教育では、教具を使い、こどもが十進法や四則計算の原則を体得することをサポートしていきます。具体物を通して得た数的概念を基礎に、その後の抽象的思考の体得につなげていくことができるのです。

#### 《文化教育》

文化教育では、地理、地学、社会、宗教、生物、自然観察、美術や音楽など、理科や社会科、そして芸術科に及ぶ「世界で起きている幅広い事柄」を扱います。一般的な教育では「知識」として学ぶことが多い分野かもしれませんが、モンテッソーリ教育では、文化教育もこどもの知的好奇心や欲求に従って活動が行われます。「身近な事柄」として体験、体感することで「文化」として獲得していくことを目指します。

### クラスコラム

#### ほしくみ

梶川公園横の斜面登りに挑戦！  
手をつきながら頑張って登っていきます。  
先に登った子は、お友だちを応援☆  
無事、みんなで登りきることができました！



よいしょ、  
よいしょ



がんばれ~!



#### いすくみ

お外で遊ぶのが  
だ~いすきなすくみさん。  
自然に触れながら沢山からだを  
動かして楽しんでいます。  
すべり台も少しずつみんな  
遊び方を学んでいます！



すこしこわいけど  
でもたのしい~

秘密基地のような...  
でもここはパン屋さんのようです!

順番に並んで待っています♪



うさぎ組さんと一緒に  
いっしょにー  
さんしー!



あっちこっち向いて~  
準備体操中です!



はっば ばらばら~!

#### 幼児クラス

あたらしい年になりました！  
あつという間ですね。  
今年もおもちつき体験をしました。

おもちになる前のもち米を見て、  
これをべったんべったんと  
つくともちになるんだよ。

と、話をしてからみんなで順番に杵を持ち、  
「よいしょー!!」の掛け声でべったんべったん。  
力持ちのみんなのおかげでよくのびるおもちが完成しました!



そのあとは年長さんにおもちの感触を感じて  
もらいながらこねこね。  
めっちゃくっつくー! と言いながら楽しそうに  
大きなまるいおもちを  
各クラスで完成させていました。

このあと手についたおもちを取るのが一苦労!

2025年度より  
幼児クラスが4クラスになります

クラス名が決まりました!

### かせくみ

よろしくお願いします

### おしらせ

#### 退園しました

りすぐみのお友だち  
1名

また遊びに来てね♪

#### 《実習生を受け入れます》

本園1名  
(2/3~2/17迄)

よろしくお願ひ致します。

### おねがい

巡回時、駐車場に煙草が落ちていました。  
6月の園だよりでも啓発を致しましたが

火災や子ども達が拾ってしまう可能性があります

園の敷地内(駐車場を含む)では

禁煙のご協力お願ひ致します。